

令和4年度 京都府公立学校教員 採用選考試験実施要項

実施要項・志願書

◆ 出願期間 ◆

郵送又は持参の場合

令和3年4月22日(木)～令和3年5月21日(金)
(郵送の場合は、令和3年5月21日(金)までの消印有効)

インターネット出願の場合

令和3年4月22日(木)正午～令和3年5月14日(金)正午

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、試験日程、試験会場及び試験内容等を変更する場合がありますのでご注意ください。随時ホームページにおいてお知らせします。



京都府教育委員会

京都府の教員に必要な5つの力



気づく力

児童生徒一人一人を深く理解し、寄り添った指導ができるよう、小さな変化にも**気づくことができる力**

伸ばす力

豊かな人間性と高い専門性に基づく優れた指導力を有し、児童生徒一人一人が豊かな未来を切り拓いていけるよう、それぞれの個性や能力を最大限に**伸ばすことができる力**

挑戦する力

探究心や自律的に学ぶ姿勢を持ち、時代の変化や自らのキャリアステージに応じて求められる資質能力を高めながら、諸課題の解決に向け、**挑戦することができる力**

つながる力

他の教職員、保護者や地域社会、多様な専門性を持つ人材と効果的に連携・分担しながら、組織的・協働的に諸課題を解決するため、チームの一員として**つながることができる力**

展望する力

次代を担う人材に必要な学びを提供できるよう、広い視野で時代や社会、環境の変化を的確につかみ取り、未来を**展望することができる力**

教員として着任時に求められる資質能力

ステージ0(着任時・教職経験0年)～「京都府教員等の資質能力の向上に関する指標」より

- 児童生徒への教育的愛情、教職への使命感や情熱、教員という職に適した基本的な人間性
- 学習指導や生徒指導をはじめとする教育活動全般にわたる基本的な知識と基礎的な指導技術
- 京都府の教育施策に対する知識と理解、その実現に向け他者と連携して取り組む意欲と姿勢

令和4年度京都府公立学校教員採用選考試験実施要項

京都府教育委員会

京都府内に所在する公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校（京都市立学校を除く。）教員の採用選考試験を次のように行います。（この選考試験は、京都市立学校の教員を希望する方は該当しません。）

1 募集内容

(1) 一般選考

校種、採用枠等		教科（科目）	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校 ・ 特別支援学校 小学部	一般採用枠		小学校教諭の普通免許状	120名程度
	北部採用枠			（うち北部採用枠 20名以内）
	小中連携 推進枠		小学校教諭の普通免許状と中学校教諭の数学、理科、技術、外国語（英語）のいずれかの普通免許状	（うち小中連携推進枠 10名以内）
中学校 ・ 特別支援学校 中学部	一般採用枠	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、外国語（英語）	中学校教諭の志願教科の普通免許状	75名程度
	北部採用枠	国語、社会、数学、理科、外国語（英語）		（うち北部採用枠 10名以内）
	小中連携 推進枠	数学、理科、技術、外国語（英語）	中学校教諭の志願教科の普通免許状及び小学校教諭の普通免許状	（うち小中連携推進枠 5名以内）
高等学校 ・ 特別支援学校 高等部	一般採用枠	国語、地理歴史・公民、数学、理科、保健体育、音楽、書道、外国語（英語）、家庭、情報、農業、工業、商業、水産	高等学校教諭の志願教科の普通免許状	150名程度
	北部採用枠	国語、数学、外国語（英語）		（うち北部採用枠 10名以内）
特別支援学校	一般採用枠		特別支援学校教諭の普通免許状及び小学校、中学校、高等学校いずれかの校種の普通免許状	65名程度
	北部採用枠			（うち北部採用枠 15名以内）
養護教諭 （小、中、義務教育学校、高、特別支援学校）			養護教諭の普通免許状	10名程度
栄養教諭 （小、中、義務教育学校、特別支援学校）			栄養教諭の普通免許状	若干名

※「小学校・特別支援学校小学部」志願者は小学校、「中学校・特別支援学校中学部」志願者は中学校の志願教科、「高等学校・特別支援学校高等部」志願者は高等学校の志願教科の試験を受験していただきます。名簿登載は、それぞれ小学校、中学校、高等学校での登載となります。配置については、所有免許状及び欠員の状況に応じて決定します。

※小学校には、義務教育学校の前期課程を、中学校には、義務教育学校の後期課程を含むこととします。（以下同じ）

(2) スペシャリスト特別選考

次の教科に係る分野における高い専門性や幅広い知見のある方の出願を広く求めます。出願は原則として教員免許状を取得していない方を対象としますが該当教科の普通免許状を有する方又は令和4年3月31日までに取得見込みの方も受験可能です。詳細については、受験資格（P. 3）で確認してください。

校 種	教科等	採用予定人数
中学校	理科、保健体育、外国語（英語）	若干名
高等学校	理科、保健体育、外国語（英語）、情報、農業、工業	

(3) 障害者特別選考

校種等・教科（科目）	志願に必要な免許状	採用予定人数
一般選考に同じ（出願は一般採用枠のみ）	一般選考に同じ	若干名

(4) 大学推薦特別選考

校種等	教科（科目）	志願に必要な免許状	採用予定人数
小 学 校	一般採用枠・北部採用枠 ・小中連携推進枠	一般選考に同じ	一般選考に含む
中 学 校	一般採用枠・北部採用枠 ・小中連携推進枠		
高 等 学 校	一般採用枠・北部採用枠		
特別支援学校	一般採用枠・北部採用枠		

(5) 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考

校種等	教科（科目）	志願に必要な免許状	採用予定人数
小 学 校	一般採用枠・北部採用枠 ・小中連携推進枠	一般選考に同じ	一般選考に含む
中 学 校	一般採用枠・北部採用枠		
	小中連携推進枠		
高 等 学 校	一般採用枠		
	北部採用枠		
特別支援学校	一般採用枠・北部採用枠		

(4) 及び (5) の詳細は、各特別選考の実施要項（京都府教育委員会教職員人事課ホームページに掲載）をご覧ください。

2 受験資格

(1) 一般選考

次のアからオに掲げる事項のすべてに該当する方

ア 志願する校種及び教科（科目）の普通免許状を有する方又は令和4年3月31日までに取得見込みの方

（※1）高等学校の地理歴史・公民を志願する場合は、地理歴史及び公民の普通免許状を両方有すること、又は令和4年3月31日までに取得見込みであること。

（※2）特別支援学校を志願する場合は、特別支援学校教諭の普通免許状に加え、小学校、中学校及び高等学校のうちいずれかの普通免許状を有すること、又は令和4年3月31日までに取得見込みであること。

（※3）小中連携推進枠を志願する場合は、小学校及び中学校の志願教科の普通免許状を有すること、又は令和4年3月31日までに取得見込みであること。

イ 昭和37年4月2日以降に生まれた方（令和4年4月1日現在の年齢が60歳未満の方）

ウ 府内どこにでも勤務できる方

ただし、北部採用枠については、北部地域（綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町）において採用後10年間程度勤務できる方

エ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条及び学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条のいずれにも該当しない方

オ 京都府公立学校の正規の教諭及び任用期限を付さない常勤講師でない方

(2) スペシャリスト特別選考

共通の受験資格 一般選考の受験資格2 (1) イ～オに掲げる事項のすべてに該当する方	
外国語（英語）	共通の受験資格に加え、次に掲げる事項のすべてに該当する方 1 英語を母語とする方 2 日本国内において、英語教育関係の職の勤務経験が5年以上ある方 3 教員の職務を行う上で必要とされる日本語の能力を有する方 4 特別免許状（注1）の授与条件を満たす方 （該当教科の普通免許状を有する方又は令和4年3月31日までに取得見込みの方を除く。） ※名簿登載された場合に在職証明書等を提出していただきます。 ※実績報告書に、勤務経験（勤務実績）について記入し、実績の詳細をまとめたもの等実績の確認できる書類を添付し（できるだけA4サイズで）提出してください。
理科、情報、農業、工業	共通の受験資格に加え、次に掲げる事項のすべてに該当する方 1 民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して5年以上ある方（国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。）で、その勤務経験により、受験教科の分野における高度な専門的知識・経験又は技能を有する方 2 特別免許状（注1）の授与条件を満たす方 （該当教科の普通免許状を有する方又は令和4年3月31日までに取得見込みの方を除く。） ※名簿登載された場合に在職証明書等を提出していただきます。 ※実績報告書に勤務経験（勤務実績）、研究実績等について記入し、実績の詳細をまとめたもの等実績の確認できる書類を添付し（できるだけA4サイズで）提出してください。
保健体育	共通の受験資格に加え、次に掲げる1～2の要件を満たし、3～4のいずれかの要件を満たす方。 1 保健体育の分野における高度な専門的知識・経験又は技能を有する方 2 特別免許状（注1）の授与条件を満たす方 （中学校・高等学校の保健体育の普通免許状を有する方又は令和4年3月31日までに取得見込みの方を除く。） 3 選手として、国際的規模の競技会に日本代表として出場した方又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において選手として極めて優秀な成績を収めた方 4 指導者として上記3に該当する選手を輩出した方 ※実績報告書に、競技実績又は指導実績について記入し、実績の詳細をまとめたものや実績の確認できる新聞記事や表彰状等の写し等の書類を添付し（できるだけA4サイズで）提出してください。

(注1) 特別免許状について

特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した方に対して授与され、その都道府県内においてのみ効力を有することとなっています。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第5条第4項において、次のように規定されています。

教育職員免許法 第5条第4項

前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

- (1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
- (2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

京都府教育委員会では、これらの授与条件を満たす方が特別選考によって採用内定した場合に、教育職員検定の実施に必要な任命権者としての推薦を行うこととしています。ただし、特別免許状を授与することが適切ではないと判断され、特別免許状を授与できない場合は、名簿登載を取り消します。

(3) 障害者特別選考

次に掲げるア～ウのいずれかの要件を満たし、かつエの要件を満たす方

ア 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの方

イ 療育手帳の交付を受けている方（障害者職業センター等の公的判定機関で知的障害者と判定された方を含む）

ウ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

※第1次試験の筆記試験時（筆記試験が免除される方は面接試験時）に手帳等（原本）を持参し確認を受けてください。

エ 一般選考の受験資格2 (1) ア～オに同じ

3 第2希望による併願

次の場合についてのみ、第2希望による併願が可能です。

- (1) スペシャリスト特別選考を除く中学校志願者（小中連携推進枠含む）が、小学校を第2希望とする場合
- (2) スペシャリスト特別選考による中学校志願者が、高等学校の同一教科を第2希望とする場合
- (3) 高等学校志願者が、中学校の同一教科を第2希望とする場合

※高等学校の地理歴史・公民と中学校の社会は同一教科とみなします。

※第2希望で併願する校種・教科についても普通免許状を現に有するか、令和4年3月31日までに取得見込であることが必要です。（ただし、スペシャリスト特別選考を除く。）

※北部採用枠志願者は、北部採用枠内での第2希望による併願はできません。ただし、一般採用枠での併願は可能です。

4 一部試験免除

次のいずれかの区分に該当する方は、希望により筆記試験の全部又は一部を免除します。

ただし、(1)、(2) 及び (4) については、**区分にかかわらず3年連続での適用はありません。**

また、(1) の区分については**2年連続の適用はありません。**

区分		対象	免除する試験・提出書類等
(1)	前年度1次合格 令和3年度京都府公立学校教員採用選考試験の第1次試験合格者	令和3年度京都府公立学校教員採用選考試験の第1次試験に合格した方。ただし、令和3年度試験において受験した同一の校種等及び教科（科目）を受験する場合に限りです。 〈免除対象外の方〉 ・令和3年度試験において、スペシャリスト特別選考に出願された方 ・令和4年度試験において、スペシャリスト特別選考に出願される方 ・令和3年度試験において、前年度1次合格の区分で第1次試験の一部免除を受けて第1次試験に合格した方（前年度1次合格による免除は2年度続けて希望できません。） ・令和3年度試験において、第1次試験に合格した方で第2次試験の受験を辞退された方	筆記試験の全部 ※令和3年度試験第2次試験結果通知書の写しを出願時に提出してください。
(2)	大学推薦特別選考（京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考を含む。）	大学からの推薦を受け、特別選考による受験資格を得た方	筆記試験のうち一般教養 ※詳細は各特別選考の実施要項をご覧ください。
(3)	中・高外国語（英語） 中学校又は高等学校の外国語（英語）志願者	中学校又は高等学校の外国語（英語）志願者のうち、以下のいずれかに該当する方 ただし、平成31年4月1日以降出願時点までに取得したものに限りです。 ※英語検定については、平成31年3月31日以前のものも可 ・TOEFL iBT92点以上取得者 ・TOEIC860点以上取得者 ・実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会）1級合格者	筆記試験のうち専門教科 ※出願時に資格を証明できる書類の写しを提出するとともに、 <u>第1次筆記試験当日に、書類の原本を持参してください。</u>
(4)	京都府内講師等特例 京都府内公立学校講師等の特例	京都府内公立学校（京都市立学校を除く。）の常勤講師として、又は正規教員として平成28年度から令和2年度の間に通算2年以上（実勤務月数として通算24月以上）勤務した経験のある方 ※週10時間以上の非常勤講師は、2年で1年換算とします。（ただし、任用に際して、教員免許を必要とする職に限りです。〔支援員等を含みません。〕）	筆記試験のうち一般教養 ※出願時に勤務証明書を提出してください。詳細については出願書類等（P6、7）を参照してください。
(5)	他府県現職 他府県等の正規の現職教員	他の都道府県及び指定都市の公立学校、国立大学法人が所管する学校並びに府内の私立高等学校の正規の現職教員の方 ※現職と同一の校種及び教科（科目）を受験する場合に限りです。	筆記試験のうち一般教養 ※受験時には勤務証明書の提出は必要ありません。

一部試験免除の適用について

一部試験免除のうち、(1)前年度1次合格、(2)大学推薦特別選考及び(4)京都府内講師等特例については、区分にかかわらず、3年連続の適用はありません。例えば、令和2年度に大学推薦特別選考で免除を受け、令和3年度に前年度1次合格で免除を受けた場合は、令和4年度は一部試験免除の適用はありませんので、筆記試験をすべて受験していただく必要があります。

また、(3)中・高外国語（英語）及び(5)他府県現職については、要件を満たしていれば、当該年度の免除を受けることができます。

志願についての注意事項

【北部採用枠】

- 北部採用枠志願者は、北部採用枠内での選考から漏れた場合、志願した校種及び教科（科目）の一般採用枠での選考対象者となります。
- 北部採用枠で採用候補者名簿に登載の上、採用された方は少なくとも10年間程度は北部地域で勤務していただきます。

【小中連携推進枠】

- 小中連携推進枠志願者は、小中連携推進枠内での選考から漏れた場合、志願した校種及び教科（科目）の一般採用枠での選考対象者となります。
- 小中連携推進枠で採用候補者名簿に登載の上、採用された方は配属が小中学校のどちらかになり、小中学校間で異動する場合があります。
- 小中連携推進枠は小中学校両方の専門性を備え、両方の学校で力を発揮したいという意欲のある方を募集するものです。

5 加点措置

次の（１）～（５）に該当する方については、第１次選考試験の専門教科において加点しますので、加点措置を希望する方は、志願書Ⅰ、Ⅱ、プレゼンテーションシートの該当欄に記入してください。また、（４）、（５）の加点を希望する場合、資格等を証明できる書類（写し）を提出してください。資格等を確認できない場合は加点措置を行いません。なお、加点は合計15点を上限とします。

- （１） 小中連携推進枠を希望する場合・・・5点
- （２） 第１希望が小学校で中学校又は高等学校いずれかの外国語（英語）普通免許状を有する方（令和4年3月31日までに取得見込みの方を含む。）・・・5点
- （３） 小学校、中学校、高等学校受験者で特別支援学校の普通免許状（領域は問わない）を有する方（令和4年3月31日までに取得見込みの方を含む。）・・・5点
- （４） 英語資格等所有者（小学校、中学校、高等学校受験者のみ）
平成31年4月1日から出願時点において下表の資格を有する方
※ただし、英語検定については、平成31年3月31日以前のものも可。

		小学校・中学校・高等学校 専門教科加点	
		級・スコア等	加点
英語検定		準1級以上	10
TOEIC	S&W	310点以上	} 10
	L&R	785点以上	
TOEFL	iBT	72点以上	10
ケンブリッジ英検		160点以上	10
IELTS		5.5点以上	10
GTEC	advanced	1,190以上	10

- （５） 国際貢献活動等の経験がある方
 - ア 国際貢献活動の経験がある方
平成28年4月1日から令和3年3月31日までの間に、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊又は日系社会青年ボランティアとしての活動経験が通算2年以上ある方（加点・・・5点）
 - イ 日本人学校の勤務経験がある方
平成28年4月1日から令和3年3月31日までの間に、海外の日本人学校において合計して3年以上の勤務経験がある方（加点・・・5点）

出願手続

(1) 出願方法、出願期間等

ア 郵送による出願

- ・出願期間は、令和3年4月22日（木）から令和3年5月21日（金）まで（5月21日（金）までの消印のあるものに限り。）
- ・「簡易書留」とし、角形2号封筒（A4サイズ）を使用し、封筒の表に「志願書在中」と朱書してください。
- ・出願書類等に漏れのないように送付してください。（P.22のチェックリストを活用してください。）

イ 持参による出願

- ・出願期間は、令和3年4月22日（木）から令和3年5月21日（金）まで
- ・受付時間は、午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び祝日は除きます。）

ウ インターネット（電子申請）による出願

- ・出願期間は、令和3年4月22日（木）正午から令和3年5月14日（金）正午まで
- ・京都府教育委員会ホームページから専用入力フォームに移動し、手順に従って出願してください。

京都府教育委員会ホームページ

<http://www.kyoto-be.ne.jp/> トップページの「採用試験」をクリックしてください。

- ・申込みの際に取得した「到達番号」と「問い合わせ番号」は、登録状況の確認等の際必要です。必ず各自で管理してください。
- ・後日、受験票を印刷する必要があります。印刷が可能な環境にあるパソコンから申し込んでください。
- ・小中連携推進枠、スペシャリスト特別選考、第1次試験一部免除希望者(1)～(4)及び加点点措置希望者は、インターネットによる出願はできません。

※手続きの詳細については、ホームページで確認してください。

		出願書類等
すべての出願者		①志願書Ⅰ、志願書Ⅱ ②プレゼンテーションシート ③郵便はがき（インターネット出願の方を除く。） ※郵便はがきは、後日、受験番号等を印刷の上、6月中旬頃に受験票として返送します。表に郵便番号、住所及び氏名を記入してください。 なお、郵便はがきの料金は令和元年10月1日以降63円となっていますので、送付する郵便はがきの料金が不足がないか必ず確認してから送付してください。 郵便料金が不足があり受験票が届かない場合には責任を負うことはできません。
スペシャリスト特別選考		前記①～③と併せて以下の書類を提出してください。 ・論作文 ・実績報告書及び実績が確認できる書類 ア、中学校理科、外国語（英語）・高等学校理科、外国語（英語）、情報 農業、工業については、実績の詳細をまとめたもの等実績の確認できる書類 イ、中学校・高等学校 保健体育については、実績の詳細をまとめたものや実績の確認できる新聞記事や表彰状等の写し等の書類
一部試験免除希望者	前年度1次合格	前記①～③と併せて以下の書類を提出してください。 ・令和3年度試験第2次試験結果通知書の写し ※紛失等により提出できない場合は、以下の書類を添付してください。 A4サイズの用紙に、昨年度の受験番号（不明の場合は、受験した校種及び教科等と生年月日）、氏名及び提出できない理由を記入したもの。
	中・高外国語（英語）	前記①～③と併せて以下の書類を提出してください。 ・実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し（第1次試験筆記試験当日に書類の原本を持参し確認を受けてください。）
	京都府内講師等特例（京都市立を除く）	前記①～③と併せて以下の書類を提出してください。 ・勤務証明書（※(5)他府県現職の方は受験に際しては提出の必要はありません。） 【講師歴】 在籍校の校長による証明（証明印は公印によるものとします。複数校ある場合は、学校ごとに証明を受けて提出してください。） 【正規教員歴】 京都府教育委員会による証明を受けて提出してください。

加 点 措 置 希 望 者	英語資格等所有者	前記①～③と併せて以下の書類を提出してください。 ・実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し (第1次試験筆記試験当日に書類の原本を持参して確認を受けてください。)
	国際貢献活動等経験	前記①～③と併せて以下の書類を提出してください。 [国際貢献活動経験者] 派遣の実績が確認できる書類の写し [日本人学校勤務経験者] 海外での勤務実績が確認できる書類の写し

(2) 出願先及び問い合わせ先

京都府教育庁管理部教職員人事課人事係

〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10 京都産業大学むすびわざ館3階 電話 075-414-5803

※京都府教育委員会のホームページから志願書等がダウンロードできます。

(3) その他

- ア 試験に際して配慮を要する方は、志願書Ⅰの所定欄に配慮を要する内容(受験に際しての配慮、連絡手段等)を具体的に記入してください。後日、個別に連絡させていただきます。
- イ 同一人物が内容の異なる複数の出願を行うこと(重複出願)は認めません。
- ウ 出願書類受付後の校種等及び教科(科目)の変更は認めません。

- ・出願にあたっては、記入要領(P.16-18)及びチェックリスト(P.22)を活用し、記入漏れや書類の不備等がないか、十分に確認してください。
- ・出願書類に不備(記入誤り、必要書類の添付漏れ等)がある場合には、受付できない場合があります。
- ・出願期間内に余裕をもって提出してください。(提出期限を過ぎた消印のある書類については受け付けません。)
- ・出願書類以外の書類を送付された場合は、返却はできません。
- ・インターネットでダウンロードした書類はA4サイズの片面印刷で提出してください。

7 受験票の交付

- (1) 受験票が、令和3年6月23日(水)までに届かない場合は、6の(2)の問い合わせ先に確認をしてください。

ア 郵送又は持参による出願をした方

6月中旬頃に出願時に提出された郵便はがき(受験票を裏面に印刷したもの)を郵送します。

イ インターネット(電子申請)による出願をした方

6月中旬まで受験票がダウンロード可能であることをお知らせする電子メールを送信しますので、手頃ご返印刷してください。

- (2) 受験票は、第1次試験・第2次試験共通です。試験会場に必ず持参するとともに、第1次試験終了後も大切に保管してください。

8 試験の日程、会場及び内容

(1) 第1次試験

ア 日程及び会場

	日 程	会 場
筆記試験	令和3年6月26日(土) ※集合時間及び会場については別途指示します。	京都府立洛北高等学校 京都市左京区下鴨梅ノ木町59 京都府立嵯峨野高等学校 京都市右京区常盤段ノ上町15 京都府立京都すばる高等学校 京都市伏見区向島西定請120
面接試験	令和3年7月3日(土) 令和3年7月4日(日) 令和3年7月10日(土) 令和3年7月11日(日)のうち指定する1日 ※試験日、集合時間及び会場については別途指示します。	京都府立山城高等学校 京都市北区大將軍坂田町29 京都府立清明高等学校 京都市北区小山南大野町 京都府立鴨沂高等学校 京都市上京区寺町通荒神口下ル松蔭町131 京都府立乙訓高等学校 京都府長岡京市友岡1-1-1

イ 試験の内容

【一般選考・障害者特別選考・大学推薦特別選考・京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考】

試験の種類及び配点		校種等
筆記試験	小論文（40分間）	全校種及び教科（科目）
	専門教科（90分間 記述式） 教科の専門的知識及び能力について（100点満点）	
面接試験	個人面接	小学校、特別支援学校及び他府県現職
	集団面接（小グループによる面接）	中学校、高等学校、養護教諭及び栄養教諭

- (注) 1 高等学校地理歴史・公民の専門教科については、共通問題（全員解答）と選択問題（世界史、日本史、地理、現代社会・倫理・政治経済から1科目の問題を選択して解答）を出題します。
2 高等学校理科の専門教科については、共通問題（全員解答）と選択問題（物理、化学、生物、地学から1科目の問題を選択して解答）を出題します。

【スペシャリスト特別選考】

試験の種類及び配点		校種等
筆記試験	小論文（40分間）	中学校（理科、保健体育、外国語（英語））、 高等学校（理科、保健体育、外国語（英語）、情報、農業、工業）
面接試験	個人面接	

ウ 携行品：受験票、筆記用具（BまたはHBの鉛筆、シャープペンシル、消しゴム）、時計

(2) 第2次試験

第1次試験の結果、受験資格を得た方が対象です。対象者には、第1次試験の結果通知とともに第2次試験の日時、会場、持ち物の連絡及び必要書類を郵送します。

ア 日程

	日 程	校 種 等
実技試験	令和3年8月12日（木） 令和3年8月13日（金） 令和3年8月16日（月）	実技試験実施校種及び教科（科目） ※下記イを参照してください。
面接試験	令和3年8月18日（水） 令和3年8月19日（木） 令和3年8月20日（金） 令和3年8月21日（土） 令和3年8月22日（日） 令和3年8月23日（月） 令和3年8月24日（火）	全校種及び教科（科目）
筆記試験	令和3年8月21日（土）	全校種及び教科（科目）

※試験日程は、都合により変更となることもあります。

イ 試験の内容

○筆記試験

・一般教養（40分間 マークシート式）教育公務員として必要な教養及び知識について（100点満点）

○面接試験

全員が受験します。

- ・個人面接
- ・教育実践力テスト（模擬授業）

○実技試験 以下の表に指定された校種及び教科の受験者 各教科100点満点

【中学校：音楽、美術、保健体育、技術、家庭及び外国語（英語）】

教科	内 容
音 楽	1 ピアノ独奏 モーツァルト若しくはベートーヴェンのソナタの中から、任意の第一楽章（緩徐楽章は除く。） 又は同程度以上の任意の1曲を反復省略、暗譜で演奏
	2 弾き歌い 中学校の教科書の中から各自選んだ3曲のうち当日指定する1曲をピアノ伴奏しながら視唱
	3 和楽器独奏 箏、三味線、篠笛、尺八のいずれかを選択し、任意の1曲を独奏 (楽器は箏以外は各自で準備すること)

美 術	美術に関する実技
保健体育	1 マット運動 2 水泳（け伸び・平泳ぎ・クロール） 3 ハードル走 4 バasketボール、バレーボール、サッカーのうち各自選んだ1種目※ 5 柔道、剣道、ダンスのうち各自選んだ1種目※ ※志願書に、それぞれ3種目のうち受験する1種目を選び、必ず記入してください。
技 術	技術に関する実技
家 庭	家庭に関する実技
外国語（英語）	英語による口頭試問

【高等学校：保健体育、音楽、書道、外国語（英語）、家庭、情報、農業、工業、商業、水産】

教科	内 容
保健体育	1 マット運動 2 水泳（け伸び・平泳ぎ・クロール） 3 ハードル走 4 バasketボール、バレーボール、サッカーのうち各自選んだ1種目※ 5 柔道、剣道、ダンスのうち各自選んだ1種目※ ※志願書に、それぞれ3種目のうち受験する1種目を選び、必ず記入してください。
音 楽	1 ピアノ独奏 モーツァルト若しくはベートーヴェンのソナタの中から、任意の第一楽章（緩徐楽章は除く。） 又は同程度以上の任意の1曲を反復省略、暗譜で演奏 2 弾き歌い 高等学校の教科書の中から各自選んだ3曲のうち当日指定する1曲をピアノ伴奏しながら視唱 3 和楽器独奏 箏、三味線、篠笛、尺八のいずれかを選択し、任意の1曲を独奏 （楽器は箏以外は各自で準備すること）
書 道	書道に関する実技
外国語（英語）	英語による口頭試問
家 庭	家庭に関する実技
情 報	1 情報に関する実技 表計算ソフト、プレゼンテーションソフトなどを利用した実技 2 プログラミング Python、JavaScript、C#の中から1つの言語によるコーディングに関する演習
農 業	農業に関する実技
工 業	工業に関する実技
商 業	商業に関する実技
水 産	水産に関する実技

【養護教諭】

養護教諭の職務に関する実技

- 注1 中学校保健体育及び高等学校保健体育の実技試験のうち、4及び5については、それぞれいずれか1つの種目を選択し受験してください。
- 2 各試験において必要な携行品は、第1次試験結果通知時に指示します。
- 3 障害者特別選考においては、障害の程度に応じて、実技試験の一部を免除する場合があります。
- 4 スペシャリスト特別選考においては、実技試験及び一般教養試験を実施しません。

9 選考試験結果通知時期及び方法

試 験	発 表 日	方 法
第1次試験	令和3年8月3日（火）予定	①郵送による通知 合否にかかわらず、試験項目別の得点及び合格基準点を含む試験結果を受験者全員に送付します。 発表日に発送しますので、お手元に届くのは、発表日の数日後となります。
第2次試験	令和3年9月21日（火）予定	②京都府教育委員会ホームページに掲載 合格者の受験番号を発表日午前10時以降に掲載します。 ※アクセスが集中し、つながりにくい状況になることがあります。その際は、時間をおいてアクセスしてください。

※試験結果については、電話による照会は一切受け付けません。

10 採用までの経過

- (1) 第2次試験合格者は、令和4年度京都府公立学校教員採用候補者として名簿に登録されます。
- (2) 採用候補者名簿への登録は、採用を約束するものではなく、教員採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から、健康診断の結果、支障のない方を採用します。
- (3) 採用候補者名簿登録者は、面談等、所定の手続きを経て採用を決定します。（詳細は登録者あて通知します。）
- (4) 採用予定日は令和4年4月1日、採用候補者名簿の有効期間は、令和5年4月1日までとします。
- (5) 採用候補者名簿登録者が、合格した校種・教科（科目）と同一の専修免許状取得を目的に大学院等に進学する場合又は在籍している場合は、名簿登録期間を最大2年間（令和6年4月1日まで）延長することができます。
- (6) 受験した校種とは異なる校種に採用される場合があります。
- (7) 日本国籍を有しない方は、任用の期限を付さない講師（常勤）として任用します。

11 中学校・高等学校外国語（英語）志願者について

京都府においては、グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力、多様な文化への理解等の素養を備えた人材育成を図るという観点から、中学校・高等学校外国語（英語）の志願者に対し、採用までに英語検定資格準1級、TOEFL iBT72点、TOEIC785点のいずれか以上を取得することを推奨します。

12 その他

- (1) 出願書類に記入された内容に変更がある場合（転居、連絡先の変更、改姓等）は、速やかに6（2）の問い合わせ先まで連絡をしてください。
- (2) 本年度の京都府公立学校教員採用選考試験において不合格となった方で、次年度に京都府内公立学校で講師として任用を希望される場合は、別に講師登録をしていただく必要があります。
 なお、講師登録をされない受験者のうち、同意いただいた方に対して、志願書の個人情報の一部（氏名、住所、連絡先、所有教員免許状）をもとに、京都府教育委員会から講師任用に関する問い合わせをすることがありますので、同意の有無について志願書Ⅰに記入してください。
 また、同意の有無は、試験の合否に一切影響しません。
- (3) 第1次試験に合格し、第2次試験で不合格となった方については、「任期付職員」の採用候補者としての基準を満たすものとして、本年度末に実施する「任期付職員採用選考試験」の筆記試験、面接試験を免除します。
 免除を希望される方は志願書Ⅰの記入欄に希望の有無を記入してください。選考の結果は第2次試験の合否発表の結果とあわせて連絡します。
 なお、「任期付職員採用選考試験」については、別途、京都府教育委員会ホームページ等でお知らせします。任期付職員として採用されるためには「任期付職員採用選考試験」に応募し、任期付職員候補者名簿に登録される必要がありますので、ご注意ください。
 また、希望の有無は、試験の合否に一切影響しません。
 （詳しくは、P.27 Q&A その他⑤を参照してください。）

＜任期付職員制度の概要＞

府内の公立（京都市立学校を除く。）の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校で、育児休業又は配偶者同行休業を取得する教職員の代替として任期付職員を任用します。

教職員が育児休業又は配偶者同行休業を取得し、令和4年4月から代替職員が必要となる場合に、「任期付職員採用候補者名簿」に登録された方の中から、その都度、教科や校種、勤務地等を考慮して任用します。

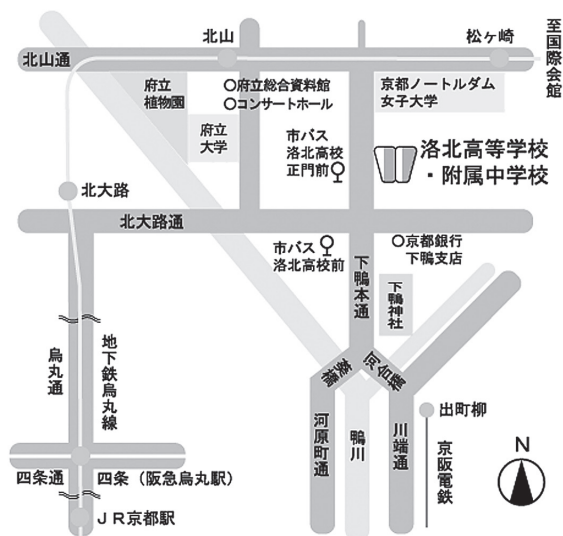
任期付職員候補者名簿への登録により任用を約束するものではなく、育児休業又は配偶者同行休業を取得する職員の状況や、必要な教科、校種、勤務地等の状況により、任用までに一定の期間が経過する場合や任用がない場合、また臨時的任用職員として任用される場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

13 第1次試験会場案内

(1) 筆記試験会場

○京都府立洛北高等学校

（京都市左京区下鴨梅ノ木町59）



《交通》

J R京都駅より

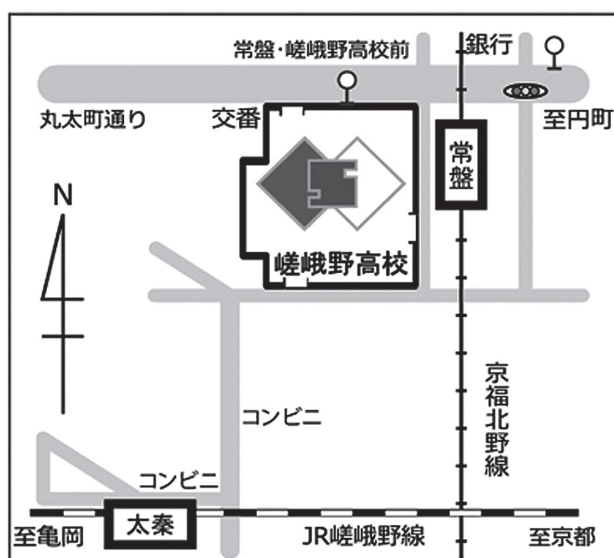
- ・市バス（4系統）「洛北高校正門前」下車すぐ
- ・京都バス（45系統）「洛北高校正門前」下車すぐ
- ・市バス（205系統）「洛北高校前」下車、徒歩3分
- ・地下鉄「国際会館行き」
『北山』駅下車、徒歩12分
『北大路』駅下車、徒歩15分

京阪出町柳駅より

- ・市バス（1系統）「洛北高校前」下車、徒歩3分
- ・市バス（4系統）「洛北高校正門前」下車すぐ
- ・京都バス（35系統）「洛北高校前」下車、徒歩3分

○京都府立嵯峨野高等学校

（京都市右京区常盤段ノ上町15）



《交通》

- ・JR嵯峨野線太秦駅から北東へ350m
- ・福電鉄北野線常盤駅から西へ約100m

(京都市伏見区向島西定請 120)



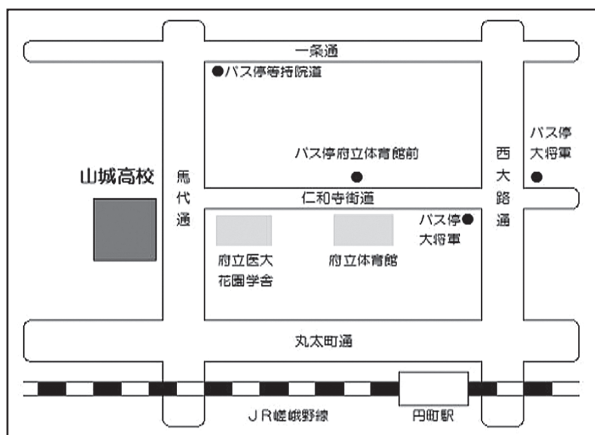
《交通》

- ・近鉄京都線向島駅から西へ徒歩約10分

(2) 面接試験会場

○京都府立山城高等学校

(京都市北区大將軍坂田町 29)

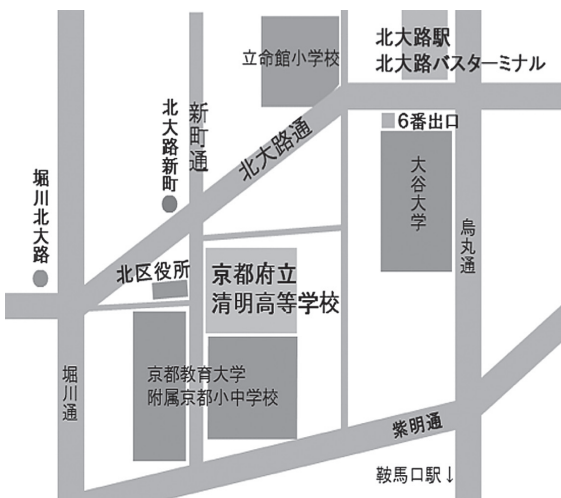


《交通》

- ・ J R 円町駅から北西へ約 600m

○京都府立清明高等学校

(京都市北区小山南大野町)



《交通》

地下鉄烏丸線

- ・北大路駅（6番出口）より、徒歩7分
- ・鞍馬口駅（2番出口）より、徒歩9分

市バス

- ・北大路バスターミナルより、徒歩7分
- ・北大路新町より、徒歩2分
- ・堀川北大路より、徒歩4分

○京都府立鴨沂高等学校

(京都市上京区寺町通荒神口下ル松蔭町 131)

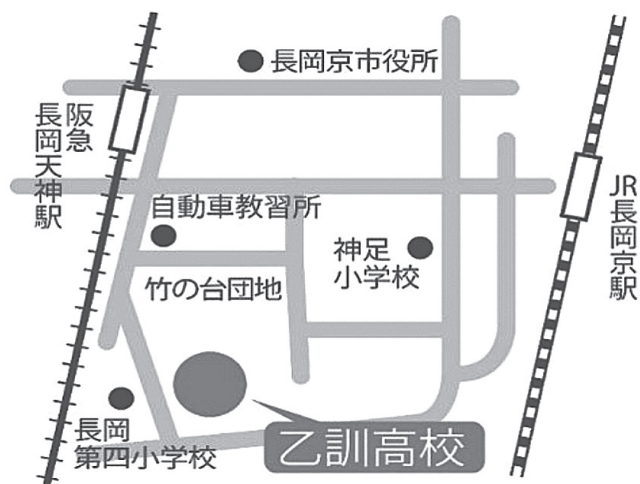


《交通》

- ・地下鉄烏丸線丸太町駅より徒歩 12 分
- ・京阪神宮丸太町駅より徒歩 10 分

○京都府立乙訓高等学校

(京都府長岡京市友岡 1-1-1)



《交通》

- ・J R長岡京駅から南西へ約 1200m
- ・阪急長岡天神駅から南へ約 800m

【注意事項】

※試験会場及び周辺路地・店舗などの駐車場への自動車、バイク、自転車の駐車・駐輪は禁止します。

※試験会場の敷地内は禁煙とし、会場内では携帯電話等電子機器の使用を認めません。(電源を切ったカバンの中にしまってください。)

※試験会場では空調の微調整できません。あらかじめ上着を持参するなど調整のできる服装でお越しください。

令和4年度 京都府公立学校教員採用選考試験 志願書Ⅰ

1 選考区分	1	一般選考	○							
	2	スペシャリスト特別選考								
	3	障害者特別選考								
	4	大学推薦特別選考								
	5	京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考								
2 志願区分	いずれかに○をつけてください。		2 一般採用枠	○	北部採用枠		小中連携推進枠			
	3 第1希望				4 第2希望					
	校種等・教科(科目)		中	英	語	校種等・教科(科目)		小	学	校
5 加点希望	5 小学校志願 中学校・高等学校外国語(英語)免許所有者				小学校・中学校・高等学校志願 英語資格等所有者					
	小学校・中学校・高等学校・養護教諭志願 特別支援免許所有者				○		国際貢献活動等経験者			
6 希望する 下記1～5のいずれかに○をつける	7 免除区分	1	前年度1次合格							
		2	大学推薦特別選考							
		3	中・高外国語(英語)							
		4	京都府内講師等特例(京都市立除く)							
		5	他府県現職							
	8 過去2年間の免除について	3 年度	免除あり	○						
	免除区分	3								
2 年度	免除なし									
免除あり	○									
免除区分	1									
免除なし										
受験なし										
9 実技試験(該当校種及び教科志願者のみ記入)										
9 中・高 保体	3つのうち 1つを選ぶ	バスケットボール								
		バレーボール								
	3つのうち 1つを選ぶ	サッカー								
		柔道								
		剣道								
		ダンス								
11 フリガナ										
氏名		姓		名		性別		12 生年月日		
10 京都		大介		男		昭和 平成		6 2 0 6 1 5		
13 令和4年4月1日 現在の年齢										
3 4										
14 郵便番号										
602 - 8041										
15 都道府県コード										
2 6										
16 現住所										
市・区・郡・町・村名										
字・町名、丁目、番地、号地										
マンション・アパート名、棟・室番号、様方等										
17 京都市上京区										
下立売通新町西葺ノ内町85										
ハイツ府庁305号室										
18 電話番号										
自宅										
(075) 414 - ××××										
19 携帯電話										
090 - 4145 - ××××										
20 学校コード										
1 9 9 9										
21 学校名										
北山教育大学										
22 学部コード										
1										
23 学部名・専攻名等										
教育学部										
24 最終学校										
卒業区分										
卒業・修了(見込み)年月										
元号										
年										
月										
25 卒業(修了)見込										
昭和 平成 令和										
2 0 0 3										
26 現在の職業										
職種コード										
勤務地コード										
27 教職経験の有無										
あり										
○										
なし										
28 番号										
校種										
種別										
教科(科目)・領域										
取得(見込)年月										
元号										
年										
月										
取得コード										
29 取得(見込み)教員免許状										
1 中 学 1 英 語 昭和 平成 令和										
2 0 0 3 1										
2 高 校 1 英 語 昭和 平成 令和										
2 0 0 3 1										
3 小 学 2 昭和 平成 令和										
2 0 0 3 1										
4 特 支 2 知 的 昭和 平成 令和										
2 7 0 3 3										
5 特 支 2 肢 体 昭和 平成 令和										
2 7 0 3 3										
6 高 校 1 地 歴 昭和 平成 令和										
2 8 0 3 3										
7 高 校 1 公 民 昭和 平成 令和										
2 8 0 3 3										
30 教職経験の状況										
年度										
職種コード										
勤務地コード										
当該年度の 主な勤務先名称										
31 試験に際して配慮を要する内容										
同意する										
同意しない										
32 採用選考試験の第1次試験を合格し、第2次試験が不合格となった場合、 本年度実施する任期付職員選考採用試験の筆記試験・面接試験の免除を希望しますか。 (記入や希望の有無は、試験の可否に一切影響しません。)詳細はP.10を確認してください。										
希望する										
希望しない										
年 月 日										
24										
受験に係る提出書類全ての記載内容に相違ありません。 自筆署名										

令和4年度 京都府公立学校教員採用選考試験 志願書Ⅱ

※新しいものから就職年次順に勤務先すべてを記入してください。

				①	職	歴				
期 間				勤 務 先	職種・職名等	教職の場合 教科(科目)等	正職員・ 臨時職員の別			
令和3年	4月	1日	から	向日市立西河中学校	常勤講師	英語	臨時職員			
年	月	日まで								
令和2年	4月	1日	から	宇治市立東川中学校	常勤講師	英語	臨時職員			
令和3年	3月	31日	まで							
平成31年	4月	12日	から	京都府立北山高等学校	常勤講師	英語	臨時職員			
令和2年	3月	22日	まで							
平成29年	4月	1日	から	大阪府立南高等学校	事務職員		正職員			
平成30年	3月	31日	まで							
平成28年	4月	1日	から	学習塾	教員		正職員			
平成29年	3月	30日	まで							
平成27年	4月	1日	から	城陽市立西川小学校	常勤講師	小学校	臨時職員			
平成28年	3月	30日	まで							
年	月	日	から	例：3年度 常勤講師として乙訓教育局管内の向日市立西河中学校勤務 2年度 常勤講師として山城教育局管内の宇治市立東川中学校勤務 31年度 常勤講師として京都府立北山高等学校勤務 30年度 無職 29年度 正式採用の学校事務職員として大阪府立南高等学校勤務 28年度 正式採用の教諭として民間の学習塾勤務 27年度 常勤講師として山城教育局管内の城陽市立西川小学校勤務						
年	月	日	まで							
年	月	日	から							
年	月	日	まで							
年	月	日	から							
年	月	日	まで							
年	月	日	から							
年	月	日	まで							

刑罰、処分歴

2	あり	なし	ありの場合、時期及び種類						
				年		月		日	
				年		月		日	

整理カード		5 志 願 区 分		フリガナ		性別	
3 選 考 区 分		一 般 採 用 枠 ☐		7			
1 一 般 選 考 ☐		北 部 採 用 枠					
2 スペシャリスト特別選考		小 中 連 携 推 進 枠					
3 障 害 者 特 別 選 考		第1希望		8 (写真貼付箇所) 上半身、脱帽、 無背景、正面向き、 枠に収まる大きさ 3ヶ月以内に 撮影したもの 写真の裏面に 志願校種・教科等・ 氏名を記入			
4 大 学 推 薦 特 別 選 考		中 英 語					
5 京都府「教師力養成講座」修了者に 係る大学推薦特別選考		第2希望					
4 免 除 区 分		小 学 校		9 加 点 希 望			
1 前 年 度 1 次 合 格		6 実 技 試 験					
2 大 学 推 薦 特 別 選 考							
3 中 ・ 高 外 国 語 （ 英 語 ）		中高 バスケット・サッカー					
4 京都府内講師等特例（京都市立除く）		保体 柔道・剣道・ダンス					
5 他 府 県 現 職		9					
希望しない ☐							
希望しない ☐		小 外国語（英語）免許所有者		英語資格等所有者			
希望しない ☐		小中高 特別支援免許所有者		☐ 国際貢献活動等経験者			

※記入不要

- ・出願書類は、手書きの場合全て黒色又は青色のボールペン等で記入してください。（鉛筆、消しゴム等で消えるペン等での記入はしないでください。）（パソコンでの入力可）
- ・要領、記入例（P. 14-15）、コード表を参考に記入漏れや間違いのないようにしてください。

志願書等記入要領

【志願書Ⅰ】

- ① 自分の希望する選考区分の欄に○を付けてください。（実施要項P. 1、2参照）
- ② ①で1 一般選考、4 大学推薦特別選考、5 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考のいずれかを選んだ方は、「一般採用枠」「北部採用枠」「小中連携推進枠」のいずれか自分の希望する採用枠の欄に○を付けてください。（ただし北部採用枠、小中連携推進枠を希望する場合は募集のある校種等・教科（科目）に限る。）
また、①で2 スペシャリスト特別選考、3 障害者特別選考のいずれかを選んだ方は、「一般採用枠」の欄に○を付けてください。
- ③ 【志願区分表】（実施要項P. 19）により、志願する校種等及び教科（科目）の3文字を記入してください。
- ④ 中学校志願者が小学校を第2希望とする場合及び高等学校志願者が中学校の同一教科を第2希望とする場合は、第2希望で併願する校種等及び教科（科目）の3文字を記入してください。スペシャリスト特別選考では、中学校・高等学校のいずれも第2希望で併願することができます。中学校の小中連携推進枠を希望した場合に、一般枠の小学校を第2希望で併願することができます。
- ⑤ 加点を希望する場合は、希望する加点の欄に○を付けてください。（小中連携推進枠を希望する場合出願した段階で加点するので、加点希望欄に○をする必要はありません。）
- ⑥ 一部試験免除を希望する場合は、希望する免除区分について、1～5のうちいずれかの欄に○を付けてください。
- ⑦ 一部試験免除を希望しない場合は「希望しない」の欄に○を付けてください。
- ⑧ 過去2年間（令和3年度試験、令和2年度試験）の一部免除の状況について記入してください。
・免除を受けた方は、「免除あり」の欄に○を付け、その免除区分を1～5の番号で記入してください。
・試験を受験したが免除を受けなかった方は、「免除なし」の欄に○を付けてください。
・試験を受験しなかった場合には、「受験なし」の欄に○を付けてください。
- ⑨ 中学校保健体育、高等学校保健体育志願者は、第2次試験の実技試験のうち、選択する種目について、「バスケットボール、バレーボール、サッカー」のうちから1種目、「柔道、剣道、ダンス」のうちから1種目を選び、選択する種目の欄に○を付けてください。
- ⑩ 氏名（漢字）はかい書で丁寧に記入し、姓と名に分けて記入します。フリガナも必ず記入してください。
- ⑪ 性別を記入してください。
- ⑫ 生年月日は、昭和又は平成のいずれかに○を付け、1桁の数字には、前に0を記入してください。
- ⑬ 令和4年4月1日現在の年齢を記入してください。
- ⑭ 郵便番号、【都道府県コード】（実施要項P. 20参照）、現住所を記入してください。
- ⑮ 電話番号は、自宅電話、携帯電話の番号を記入してください。提出書類の記載事項等を問い合わせるので、確実に連絡の取れる電話番号を記入してください。（自宅、携帯どちらか一方でも可。）
※教職員人事課の電話番号 075-414-5800、075-414-5803 からの連絡を受信できること。
- ⑯ 【学校コード】（実施要項P. 21）により、最終の卒業（修了）学校（見込みを含む。）について、学校コード、学校名を記入してください。例えば、A大学を卒業後に教員免許状をB大学の通信教育で取得した場合は、A大学を記入してください。
- ⑰ ⑯で記入した最終の卒業（修了）学校（見込みを含む。）について、次の表により、学部コードを記入し、学部名・専攻名等についても記入してください。

【学部コード】

1	2	3	4	5	6	7	8
大学 (国公立の教育学部)	大学 (1以外)	大学院 (修士課程)	大学院 (博士課程)	大学院 (教職大学院)	大学の 専攻科	短期大学の 学科	その他

- ⑱ 卒業区分について「卒業（修了）見込」又は「既に卒業（修了）」のいずれかに○を付け、卒業・修了（見込み）年月について、昭和、平成又は令和のいずれかに○を付け、数字で記入してください。
- ⑲ 下表を参考に、所有する又は取得見込みの教員免許状（臨時免許状を除く。）のすべてについて記入してください。ただし、8種類以上の教員免許状を有する又は取得見込みの場合は、志願する校種等及び教科（科目）の免許状を含め、7種類まで記入してください。

校（職）種	種 別		教科（科目）・領域
小 学 校 → 小学 中 学 校 → 中学 高等学校 → 高校 特別支援学校 → 特支 盲 学 校 → 盲学 聾 学 校 → 聾学 養護学校 → 養学 幼 稚 園 → 幼稚 養護教諭 → 養教 栄養教諭 → 栄教 司書教諭 → 司書	1 種普通免許状	1	漢字 2 文字の教科領域については以下の例のように記入してください。 例) 国語→国語、 理科→理科 保健体育、地理歴史の場合は以下のとおり記入してください。 保健体育→保体、地理歴史→地歴 地歴・公民を志願される方は、地理歴史と公民の両方の免許が必要です。両方を記入してください。 特別支援学校免許領域は以下のとおり記入してください。 視覚障害→視覚 聴覚障害→聴覚 知的障害→知的 肢体不自由→肢体 病 弱→病弱 小学校、養護教諭、栄養教諭等については空白としてください。
	2 種普通免許状	2	
	専修普通免許状	3	
	取得コード		
	最終学校で取得	1	
	最終学校以外の 通学制の学校で取得	2	
	通信教育で取得	3	
	認定試験、検定で取得	4	
	その他の方法で取得	5	

- ⑳ 現在（出願時点）の職業について、【職種コード】【勤務地コード】（実施要項 P. 20）によりそれぞれ数字で記入してください。在学中の学生の場合及び職種・勤務地に該当種別がない場合は、「その他」として「99」を記入してください。
- ㉑ 教職経験の有無について、これまでに国公立学校での教員（教諭、助教諭、養護教諭、栄養教諭、講師（任期付職員、臨時的任用職員、非常勤講師を含む。）の経験がある場合は「あり」の欄に、ない場合は「なし」の欄に○を付けてください。
- ㉒ ㉑で「あり」の欄に○を付けた方は、【職種コード】【勤務地コード】（実施要項 P. 20）により、教職経験の状況について、記入してください。令和3年度、令和2年度及び令和元年度（それ以前も含む。）の欄に記入し、同一年度に複数の職種・勤務校がある場合は、その年度の主な勤務校の分のみ記入してください。
- ㉓ 試験に際して配慮を要する内容について、例えば、点字、拡大文字による受験を希望や、連絡手段等具体的に記入してください。
- ㉔ すべての志願書類に必要事項を記入した後、「受験に係る提出書類全ての記載内容に相違ありません。」ということを確認の上、出願日を記入し、自筆により署名してください。

【志願書Ⅱ・職歴】

- ① 職歴は、新しいものから就職年次順に、勤務先をすべて記入してください。欄が不足する場合は、複写の上、作成してください。
- ② 刑罰、処分歴の「あり」か「なし」に○を付け、「あり」に○を付けた場合は時期及び種類を記入してください。（罰金刑以上の刑事罰及び懲戒処分。）（虚偽の記載をした場合や記載内容の秘匿があった場合、採用内定を取り消すことがあります。）

【志願書Ⅱ・整理カード】

- ③ 1～5の選考区分のうち、志願するいずれか1つの欄に○を付けてください。（志願書Ⅰ①と同じ）
- ④ 第1次試験一部免除を希望される方は、1～5の免除区分のうち、希望するいずれか1つの欄に○を付けてください。希望しない場合は、希望しない欄に○を付けてください。（志願書Ⅰ⑥⑦と同じ）
- ⑤ 志願区分について記入してください。（志願書Ⅰ②③④と同じ）

- ⑥ 中学校保健体育及び高等学校保健体育志願者は、第2次試験の実技試験のうち、選択する種目について、「バスケット（バスケットボール）、バレー（バレーボール）、サッカー」のうちから1種目、「柔道、剣道、ダンス」のうちから1種目に○を付けてください。（志願書Ⅰ⑨と同じ）
- ⑦ 氏名（漢字）はかい書で丁寧に記入し、フリガナも必ず記入してください。
- ⑧ 写真は3ヶ月以内に撮影したもの（上半身、脱帽、無背景、正面向き、枠に収まる大きさ）とします。写真の裏面に志願校種、教科等及び氏名を記入してください。
- ⑨ 加点を希望する場合は、希望する加点の欄に○を付けてください。（志願書Ⅰ⑤と同じ）
（小中連携推進枠を希望する場合出願した段階で加点するので、加点希望欄に○をする必要はありません。）

〔受験票（郵便はがき）〕

出願時に提出のあった郵便はがきは、受験票として6月中旬に発送します。下記記入例のとおり郵便番号、住所及び氏名を必ず記入してください。鉛筆、消しゴム等で消えるペン等での記入はしないでください。

郵便番号・住所・氏名を必ず記入してください。（このはがきを受験票として印刷の上、返送します。）

記入例

私製はがきに63円分の切手を貼付又は官製はがきを使用（郵便料金不足に注意すること。）

郵便はがき

6028041

京都 大介 様

※「様」を必ず書いてください。

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町85

ハイッ府庁305号室

※裏面は記載しないでください。
（白紙で提出）
（無地のものを使用してください。）

※志願書の住所と異なる場合は理由を記載したメモを添付すること。

〔プレゼンテーションシート〕

- このプレゼンテーションシートには、志望するに当たって自己アピールしたいことを記入してください。
- このプレゼンテーションシート以外の自己アピール資料は無効とします。
- ポイントを絞り、簡潔に記入してください。

（志望理由）

「教員を志望する理由」「京都府を志望する理由」について、現在の自分の思いを記入してください。

（自己アピール）

これまでの経験や特技、資格、長所等について挙げ、自分が教員としてそれらをどのように活かそうと思うのか、書いてください。ボランティア等社会貢献活動、在学中の生徒会活動、クラブ活動、海外留学経験、特技、資格、社会人経験のある方はその経験等にふれ、表題についての答えとなる文章を簡潔に記入してください。

教員を目指すにあたり、自己研鑽していること、努力していること、継続していること等、今現在取り組んでいることについて記入してください。

- 資格欄は具体的に記載し、英語資格は正式な資格名称、級・得点、取得年月日を記入してください。

志願区分表

校種等及び教科(科目)			記入方法		
小学校 ・ 特別支援学校小学部 →			小	学	校
中学校 ・ 特別支援学校 中学部	国語 →	→	中	国	語
	社会 →	→	中	社	会
	数学 →	→	中	数	学
	理科 →	→	中	理	科
	音楽 →	→	中	音	楽
	美術 →	→	中	美	術
	保健体育 →	→	中	保	体
	技術 →	→	中	技	術
	家庭 →	→	中	家	庭
	外国語（英語） →	→	中	英	語
高等学校 ・ 特別支援学校 高等部	国語 →	→	高	国	語
	地理歴史・公民 →	→	高	地	公
	数学 →	→	高	数	学
	理科 →	→	高	理	科
	保健体育 →	→	高	保	体
	音楽 →	→	高	音	楽
	書道 →	→	高	書	道
	外国語（英語） →	→	高	英	語
	家庭 →	→	高	家	庭
	情報 →	→	高	情	報
	農業 →	→	高	農	業
	工業 →	→	高	工	業
	商業 →	→	高	商	業
	水産 →	→	高	水	産
特別支援学校 →			特	支	校
養護教諭 →			養	教	諭
栄養教諭 →			栄	教	諭

都道府県コード

府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド
北 海 道	01	埼 玉	11	岐 阜	21	鳥 取	31	佐 賀	41
青 森	02	千 葉	12	静 岡	22	島 根	32	長 崎	42
岩 手	03	東 京	13	愛 知	23	岡 山	33	熊 本	43
宮 城	04	神 奈 川	14	三 重	24	広 島	34	大 分	44
秋 田	05	新 潟	15	滋 賀	25	山 口	35	宮 崎	45
山 形	06	富 山	16	京 都	26	徳 島	36	鹿 児 島	46
福 島	07	石 川	17	大 阪	27	香 川	37	沖 縄	47
茨 城	08	福 井	18	兵 庫	28	愛 媛	38	そ の 他	99
栃 木	09	山 梨	19	奈 良	29	高 知	39		
群 馬	10	長 野	20	和 歌 山	30	福 岡	40		

職種コード

正 式 採 用 の 教 諭	01	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の 講 師	21	民 間 会 社 の 正 社 員 ・ 正 職 員	31
正式採用の養護教諭	02	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の 事 務 職 員	23	地 方 公 務 員 (学校職員を除く。)	41
正式採用の事務職員	03	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の 学 校 栄 養 職 員	24	国 家 公 務 員 (学校職員を除く。)	51
正 式 採 用 の 学 校 栄 養 職 員	04	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤 の 実 習 助 手 ・ 寄 宿 舎 指 導 員	25	公 社 ・ 公 団 等 職 員	61
正式採用の実習助手・ 寄 宿 舎 指 導 員	05			そ の 他 〔 学 生 ア ル バ イ ト 自 営 等 〕	99
正式採用の栄養教諭	06	特 別 支 援 学 校 の 介 助 職 員	27		
正 式 採 用 の そ の 他 の 学 校 職 員	08	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の そ の 他 の 学 校 職 員	28		

勤務地コード

京 都 府 立 高 等 学 校	01	京 都 市 立 高 等 学 校	21
京 都 府 立 特 別 支 援 学 校	02	京 都 市 立 総 合 支 援 学 校	22
府 立 中 学 校	11	京 都 市 立 小 ・ 中 学 校	23
公 立 小 ・ 中 学 校 (乙 訓 教 育 局 管 内)	12	京都府内私立小・中・高等学校	31
公 立 小 ・ 中 学 校 (山 城 教 育 局 管 内)	13	他 府 県 ・ 指 定 都 市 公 立 小 ・ 中 ・ 高 ・ 特 別 支 援 学 校	41
公立小・中・義務教育学校 (南 丹 教 育 局 管 内)	14	京 都 教 育 大 学 附 属 学 校	51
公 立 小 ・ 中 学 校 (中 丹 教 育 局 管 内)	15	国 立 大 学 法 人 附 属 小 ・ 中 ・ 高 ・ 特 別 支 援 学 校	61
公 立 小 ・ 中 学 校 (丹 後 教 育 局 管 内)	16	そ の 他 の 勤 務 地 、 勤 務 先	99

学校コード

国立大学法人大学			公立大学法人大学						名古屋学院大学			3507
京都府	京 都 大 学	1001	京都府	京都市立芸術大学	2001	近畿	東 大 阪 大 学	3127	中部・東海	名古屋学院大学	3507	
	京都教育大学	1002		京都府立大学	2002		芦 屋 大 学	3128		名古屋芸術大	3508	
近畿	京都工芸繊維大学	1003	近畿	京都府立医科大学	2003	近畿	聖トマス大学	3129	中国	南山大学	3509	
	大 阪 大 学	1101		福知山公立大学	2004		大 手 前 大 学	3130		日本福祉大学	3510	
	大阪外国語大学	1102		大阪市立大学	2101		関西学院大学	3131		名城大学	3511	
	大阪教育大学	1103		大阪府立大学	2102		甲 南 大 学	3132		椋山女学園大学	3512	
	神 戸 大 学	1104		神戸市外国語大学	2103		甲南女子大学	3133		岐阜聖徳学園	3513	
	奈良教育大学	1105		兵庫県立大学	2104		神戸女学院大学	3134		皇 學 館 大 学	3514	
	奈良女子大学	1106		奈良県立大学	2105		神戸女子大学	3135		金沢工業大学	3601	
	和歌山大学	1107		滋賀県立大学	2106		神戸親和女子大学	3136		福井工業大学	3602	
	滋 賀 大 学	1108		高崎経済大学	2401		神戸学院大学	3137		岡山理科大学	3701	
	兵庫教育大学	1109		東京都立大学	2402		園田学園女子大学	3138		くらしき作陽大学	3702	
奈良先端科学技術大学院大学			1110	横浜市立大学	2403	武庫川女子大学	3139	ハートランド清心	3703			
北海道・東北	北海道大学	1201	その他	都留文科大学	2501	その他	兵 庫 大 学	3140	京都府	美 作 大 学	3704	
	北海道教育大学	1202		静岡県立大学	2502		関西国際大学	3141		広島文教女子	3705	
	帯広畜産大学	1203		愛知県立大学	2503		姫路獨協大学	3142		東 亜 大 学	3706	
	弘 前 大 学	1301		愛知県立芸術大学	2504		帝 塚 山 大 学	3143		四 国 大 学	3801	
	岩 手 大 学	1302		金沢美術工芸大学	2601		天 理 大 学	3144		四国学院大学	3802	
	東 北 大 学	1303		山口県立大学	2701		奈 良 大 学	3145		徳島文理大学	3803	
	山 形 大 学	1304		下関市立大学	2702		畿 央 大 学	3146		福 岡 大 学	3901	
	福 島 大 学	1305		高知県立大学	2801		成安造形大学	3147		南九州大学	3902	
	宮城教育大学	1306		北九州市立大学	2901		びわこ成蹊スポーツ大学	3148		九州女子大学	3903	
	秋 田 大 学	1307		その他の公立大学	2999		奈良学園大学	3149		鹿児島国際大学	3904	
関東	茨 城 大 学	1401	京都府	私立大学		北海道・東北	桃山学院教育大学	3150	その他	短期大学（短期大学部を含む）		
	筑 波 大 学	1402		大 谷 大 学	3001		京都府	京都聖母学院短大		6001		
	宇都宮大学	1403		京都外国語大学	3002			京都女子大学短大部		6002		
	埼 玉 大 学	1404		京都先端科学大学	3003			京都文教短大		6003		
	千 葉 大 学	1405		京都産業大学	3004			成美大学短大部		6004		
	東京学芸大学	1406		京都女子大学	3005			大谷大学短大部		6005		
	東京農工大学	1407		京都光華女子大学	3006			嵯峨芸術大学短大部		6006		
	お茶の水女子大学	1408		京 都 橋 大 学	3007			平安女学院大学短大部		6007		
	横浜国立大学	1409		同志社大学	3008			京都外国語短大		6008		
	東京海洋大学	1410		同志社女子大学	3009			京都西山短大		6009		
中部・東海	東 京 大 学	1411	京都府	京都ノートルダム女子大学	3010	その他		池 坊 短 大	6010			
	一 橋 大 学	1412		花 園 大 学	3011		華 頂 短 大	6011				
	山 梨 大 学	1501		佛 教 大 学	3012		滋 賀 短 大	6101				
	信 州 大 学	1502		立 命 館 大 学	3013		滋賀文教短大	6102				
	岐 阜 大 学	1503		龍 谷 大 学	3014		奈良佐保短大	6103				
	静岡岡大学	1504		京都精華大学	3015		大阪音楽大学短大部	6104				
	名古屋大学	1505		京都文教大学	3016		大阪薫英女子	6105				
	愛知教育大学	1506		嵯峨美術大学	3017		大阪女子短大	6106				
	名古屋工業大学	1507		京都芸術大学	3018		大阪成蹊短大	6107				
	三 重 大 学	1508		成 美 大 学	3019		関西女子短大	6108				
北陸	新 潟 大 学	1601	京都府	京都華頂大学	3020	その他	關西女子短大	6108				
	富 山 大 学	1602		大阪音楽大学	3101		藍野大学短大部	6109				
	金 沢 大 学	1603		大阪学院大学	3102		東大阪大学短大部	6110				
	福 井 大 学	1604		大阪経済大学	3103		四天王寺大学短大部	6111				
	上越教育大学	1605		大阪経済法科大学	3104		湊 川 短 大	6112				
中国	鳥 取 大 学	1701	近畿	大阪芸術大学	3105	中部・東海	兵庫大学短大部	6113				
	島 根 大 学	1702		大阪工業大学	3106		武庫川女子大学短大部	6114				
	岡山大学	1703		大阪産業大学	3107		鈴 鹿 短 大	6115				
	広島大学	1704		大阪樟蔭女子大学	3108		飯田女子短大	6502				
	山口大学	1705		大阪商業大学	3109		その他の短大	6999				
四国	徳 島 大 学	1801	近畿	大阪体育大学	3110	その他の学校	その他の学校					
	愛 媛 大 学	1802		大阪電気通信大学	3111		京都府	神戸市看護大学	8101			
	高 知 大 学	1803		大阪大谷大学	3112			京都栄養医療専門学校	8102			
	鳴門教育大学	1804		追手門学院大学	3113			大手前栄養学	8103			
	香 川 大 学	1805		関西外国語大学	3115			その他の学校	9999			
九州・沖縄・他	福岡教育大学	1901	近畿	近 畿 大 学	3116	中部・東海		岐 阜 女 子 大 学	3501			
	九 州 大 学	1902		四天王寺大学	3117		愛 知 大 学	3502				
	九州工業大学	1903		相 愛 大 学	3118		愛知学院大学	3503				
	長 崎 大 学	1904		大阪国際大学	3119		愛知工業大学	3504				
	琉球大学	1905		梅花女子大学	3120		中 京 大 学	3505				
	鹿児島大学	1906		阪 南 大 学	3121		至 学 館 大 学	3506				
	佐 賀 大 学	1907		桃山学院大学	3122		中部・東海	愛 知 学 院 大 学	3507			
	熊本大学	1908		大阪成蹊大学	3123			愛知学院大学	3508			
	大 分 大 学	1909		関西福祉科学大学	3124			愛知工業大学	3509			
	宮 崎 大 学	1910		摂 南 大 学	3125			愛知学院大学	3510			
その他の国立大学			1999	常磐会学園大学	3126							

チェックリスト

出願前に次の事柄について確認をしてください。（提出は不要です。）

区分	チェック項目	チェック欄
志願書Ⅰ	選考区分	
	・ 1 から 5 のいずれかの番号に○を付けていますか。	
	志願区分	
	・ 「一般採用枠」「北部採用枠」「小中連携推進枠」いずれかに○を付けていますか。 ・ 志願区分（第 1 希望）は、実施要項P. 19のとおり 3 文字を記入していますか。 ・ 第 2 希望による併願を希望する方は、第 2 希望の志願区分の 3 文字を記入していますか。	
	一部免除希望	
	・ 一部免除を希望される方は、免除区分 1 から 5 のうち希望するいずれかの区分に○を付けていますか。 ・ 一部免除を希望されない方は、「希望しない」に○を付けていますか。 ・ 過去 2 年間の免除について「免除あり」「免除なし」「受験なし」のうちいずれかに○を付け、「免除あり」の場合は、1 ～ 5 のうちいずれの免除区分を受けたのか、番号を記入していますか。	
	実技試験	
	・ 中学校及び高等学校保健体育志願者は、実技種目について、それぞれ決められた 3 種目から 1 種目を選んで○を付けていますか。	
	年齢	
	・ 令和 4 年 4 月 1 日現在の年齢を記入していますか。	
	電話番号	
	・ 確実に連絡の取れる電話番号を記入していますか。	
	現在の職業	
	・ 職種コード及び勤務地コードを正しく記入しましたか。 （学生はどちらにも 9 9 を必ず記入してください。）	
	取得（見込み）教員免許状	
	・ 受験する校種・教科等の免許状について記入しましたか。 ・ 取得している（取得見込み）免許状は全て記入していますか。 （取得免許状が 8 つ以上ある場合は、受験に必要な免許状から順に 7 つ記入してください。）	
志願書Ⅱ	教職経験の有無	
	・ 「あり」「なし」のいずれかに必ず○を付けていますか。 ・ 「あり」に○を付けた方は、職種コード及び勤務地コードと勤務先名称を記入していますか。 ・ 元年度に限らず、それ以前に経験のある方も、元年度以前の欄に職種コード、勤務地コード、勤務先名称を記入していますか。	
	その他	
志願書Ⅱ	・ 試験に際して配慮を要する事項のある方は、具体的に記入していますか。 ・ 志願書類一式の記載内容に相違がないかどうか確認し、出願日と氏名を記入していますか。	
	職歴・整理カード	
	・ 記入例を参考に、漏れなく記入しましたか。 ・ 写真は所定の貼付箇所に貼りましたか。（写真の裏面に志願校種、教科等及び氏名を記入しましたか。）	
志願書Ⅱ	刑罰、処分歴	
	・ 「あり」「なし」のいずれかに必ず○を付けていますか。 ・ 「あり」に○を付けた方は、その時期及び種類を記入していますか。	
プレゼンテーションシート	・ 氏名、選考区分、志願区分の記入漏れはありませんか。 ・ 志願書等記入要領をよく読んで記入しましたか。	
郵便はがき	・ 私製はがきに 63 円分の切手は貼ってありますか。官製はがきの場合も料金を注意してください。 （令和元年 10 月 1 日から郵便料金が改定されましたので、ご注意ください。） ・ 自分宛の郵便番号、住所及び氏名を記入しましたか。（氏名に様は付けましたか。） ・ 裏面は白紙になっていますか。	
その他	・ ホームページからダウンロードした提出書類は A 4 サイズで正しく出力されていますか。提出用に片面印刷で作成できていますか。	
	論作文及び実績報告書	
	・ スペシャリスト特別選考で出願される方は作成、準備できましたか。	
その他	勤務証明書、加点希望確認書	
	・ 京都府内講師等特例（京都市立除く）で一部試験免除を希望される方は、勤務証明書を準備できましたか。	
	・ 小学校、中学校及び高等学校志願者で英語資格等加点希望される方は、資格等が確認できる書類の写しを準備できましたか。 ・ 国際貢献活動等経験者で加点希望される方は、派遣の実績が確認できる書類の写しを準備できましたか。	

採用試験についてのよくある質問にお答えします

志願について①

Q：今年度（令和4年度試験）で変更された点は何ですか？

A：小中連携推進枠の追加と、スペシャリスト特別選考に高校農業、工業を追加しました。

小中連携推進枠は、小学校と該当の中学校免許をお持ちの方が志願できます。この枠で名簿登載された場合、小学校、中学校どちらかの勤務になります。

また、小学校、中学校又は高等学校志願書で特別支援学校の普通免許状をお持ちの方に対して、専門試験で加点します。小学校志願者の中学校、高等学校の外国語（英語）以外の普通免許状をお持ちの方に対する加点は廃止します。

志願について②

Q：小学校の小中連携推進枠と、中学校の小中連携推進枠の違いは何ですか？

A：試験内容が異なります。小学校の小中連携推進枠で志願する方は小学校の内容を、中学校の小中連携推進枠で志願する方は中学校の該当教科の内容を受験することになります。

また、小中連携推進枠で選考から漏れた場合、小学校の小中連携推進枠は小学校の一般採用枠で、中学校の小中連携推進枠は中学校の該当教科の一般採用枠で選考対象者となります。

配置については、名簿登載後（第2次試験に合格した者）に意向を確認の上、各学校の欠員の状況に応じて決定しますので、希望どおりにならない場合もあります。

志願について③

Q：小学校志願者です。「小学校・特別支援学校小学部」に志願すればよいのでしょうか？

A：小学校志願者は「小学校・特別支援学校小学部」に志願することとなります。同様に、中学校志願者は「中学校・特別支援学校中学部」に、高等学校志願者は「高等学校・特別支援学校高等部」に志願してください。

志願について④

Q：小学校及び特別支援学校の普通免許を所有しています。「小学校・特別支援学校小学部」に志願する場合と、「特別支援学校」に志願する場合の違いは何ですか？

A：「小学校・特別支援学校小学部」に志願する場合は、小学校教諭の普通免許状が必要です。特別支援学校の普通免許状を所有していることを受験資格とはしていません。試験は、小学校の試験を受験していただきます。同様に、「中学校・特別支援学校中学部」「高等学校・特別支援学校高等部」に志願する場合は、中学校又は高等学校の志願教科の普通免許状が必要で、特別支援学校の普通免許状を所有していることを受験資格とはしていません。試験は、中学校又は高等学校を受験していただきます。

特別支援学校に志願する場合には、特別支援学校の普通免許状に加えて小学校、中学校、高等学校のいずれかの普通免許状が必要です。試験は、特別支援学校の試験を受験していただきます。

志願について⑤－１

Ｑ：特別支援学校を志願したいのですが、中学校及び高等学校英語の普通免許状のみ所有しており、特別支援学校の普通免許状は所有していません。志願できますか？

Ａ：できません。特別支援学校に志願する場合には、特別支援学校の普通免許状に加えて小学校、中学校、高等学校のいずれかの普通免許状が必要です。

志願について⑤－２

Ｑ：では、「中学校・特別支援学校中学部」に志願した場合には、特別支援学校での勤務を希望できますか？

Ａ：「中学校・特別支援学校中学部」に志願した方は、中学校での名簿登載となります。特別支援学校中学部への配置については、名簿登載後（第２次試験に合格した者）に意向を確認の上、各学校の欠員の状況に応じて決定しますので、希望どおりにならない場合もあります。「小学校・特別支援学校小学部」「高等部・特別支援学校高等部」の場合も同様です。

志願について⑥

Ｑ：加点措置について詳しく教えてください。

Ａ：加点措置については、次のとおりで、専門試験に加点します。要件を満たし、加点を希望する場合は志願書に記入してください。

	加点措置	加点
１	小中連携推進枠を希望する場合（出願した段階で加点するので、加点希望欄に○をする必要はありません。）	５点
２	第１希望で小学校を受験する場合で、中学校、高等学校いずれかの外国語（英語）の普通免許状を有する方	５点
３	小学校、中学校、高等学校の受験者で特別支援学校の普通免許状（領域は問わない）を有する方	５点
４	小学校、中学校、高等学校の受験者で英語資格等を有する方	１０点
５	国際貢献活動等の経験がある方 ア 国際貢献活動の経験がある方 イ 日本人学校の勤務経験がある方	５点

※加点措置は、１５点を上限とします。

詳しくはＰ５を参照してください。

一部試験免除について①

Q：一昨年（令和2年度試験）の採用選考試験で第1次試験に合格し、昨年度（令和3年度試験）は前年度1次合格による一部免除を受け、第1次試験に合格したのですが、第2次試験で不合格となり名簿登載されませんでした。今年度（令和4年度試験）も前年度第1次試験合格者として一部試験免除の対象になりますか？

A： なりません。昨年度（令和3年度試験）に前年度第1次試験合格者の特例により受験された方は、令和4年度採用選考試験においては、一部試験免除の対象にはなりません。

一部試験免除について②

Q：平成29年度は非常勤講師（週12時間）、平成30年度、31年度、令和2年度は常勤講師として勤務していました。一昨年（令和2年度試験）は京都府内講師等特例による一部試験免除を受けましたが不合格となり、昨年（令和3年度試験）は京都府内講師等特例による一部免除を受けましたが、不合格となりました。今年度（令和4年度試験）も、免除の対象となりますか？

A： なりません。対象条件にあてはまる場合であっても、一部試験免除を3年度連続して受けることはできません（連続2年度まで）。したがって、今年度（令和4年度試験）は、すべての試験を受験してください。

一部試験免除について③

Q：4月30日から7月20日まで常勤講師（又は非常勤講師）をしていた場合、任用月数は何か月と考えればよいのでしょうか？

A： 任用月数は、1日でも任用されていれば1か月と考えますので、4か月となります。

一部試験免除について④

Q：平成28年4月から平成29年12月まで、A中学校で週12時間の非常勤講師をしていました。平成30年度は、4月から1年間A中学校で週8時間の非常勤講師と、9月から3月の7か月間B中学校で週5時間の非常勤講師をしていました。このような場合、一部試験免除の対象になるのでしょうか？

A： お問い合わせのケースでは、平成28年度と平成29年度に21か月間、平成30年度は2校併せて週10時間以上の非常勤講師をされていた期間が7か月間あるので、通算すると28か月間となりますが、非常勤講師は2年で1年と換算するため、通算48か月間が必要となりますので「京都府内講師等特例」の対象外となります。

※出願手続き時に提出していただく勤務証明書に記載された内容によって、一部試験免除の対象となるかを判断します。

一部試験免除について⑤

Q：TOEICで900点を取得しており、一部試験免除を希望しています。第1次試験筆記試験当日に証明できる書類の原本を忘れた場合、免除を受けられないのでしょうか？

A：受けられません。免除を受けずに、専門試験を受験していただきます。外国語（英語）免除希望者は、英語の検定等を実施する団体が発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出していただくとともに、試験当日に原本を提示し、その確認によって、一部試験免除の対象とします。

一部試験免除について⑥

Q：京都府内での講師経験はありますが、同一の校種・教科（科目）ではありません。「京都府内講師等特例」には該当しないのでしょうか？

A：該当します。「京都府内講師等特例」では講師経験が「同一の校種及び教科（科目）、職種」である必要はありません。よって、年数の条件を満たしていれば問題ありません。

試験の日程について

Q：面接試験や実技試験の実施日について、希望は聞いてもらえますか？

A：面接試験や実技試験は校種・教科で調整するので、実施日の希望や変更は対応できません。

その他①

Q：名簿登載されても、採用されないことはあるのですか？

A：名簿登載は採用を約束するものではなく、採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から採用されることになります。欠員の状況によっては、名簿登載となった校種及び教科（科目）以外で採用となることもあります。なお、昨年度は、本人が採用を辞退したり、採用に必要な資格、免許を取得できなかったりした場合等を除き、全員採用されています。

その他②

Q：採用候補者名簿登載者が、合格した校種・教科（科目）と同一の専修免許状取得を目的に大学院等に進学する場合又は在籍している場合は、名簿登載期間を最大2年間（令和6年4月1日まで）延長することができるのですが、大学院等には大学の専攻科も含まれますか？

A：専修免許状の取得を目的として、大学の専攻科に進学される場合も、特例措置の対象となります。また、大学推薦特別選考による名簿登載者も対象となります。

その他③

Q：民間企業の正社員や常勤講師の経験があります。採用時の給与はどれくらいですか？

A： 経験の内容や期間に応じて、増額されます。例えば、採用時の年齢が35歳、大学卒業後、民間企業で正社員として3年、学校で常勤講師として10年の経験があり、扶養家族2人（配偶者と子ども1人）があり、賃貸住宅（家賃8万円）に居住し、自動車通勤（3km）の方であれば、約407,000円となります。（小・中・義務教育学校教諭、地域手当5.4%の場合）

その他④

Q：加点措置における日本人学校での勤務経験については、同じ学校で3年の勤務が必要なのでしょうか？

A： 過去5年以内に、海外の日本人学校で勤務した経験が合計して3年以上あれば、国や学校が違っていても問題ありません。

その他⑤

Q：任期付職員の採用について、くわしく教えてください。

A： 育児休業又は配偶者同行休業を取得する教職員の代替として、それぞれの休業の取得期間の範囲内で「任期付職員」を任用します。

別途年度末に任期付職員の採用選考試験を実施する予定ですが、教員採用選考試験の第1次試験に合格し、第2次試験で不合格となった方については、希望すれば「任期付職員」の採用候補者としての基準を満たすものとして「任期付職員採用選考試験」の筆記試験及び面接試験を免除します。

なお、希望された場合であっても、任期付職員として採用されるためには「任期付職員採用選考試験」に応募いただき、採用候補者名簿に登録される必要があります。採用候補者名簿に登録された方の中から、必要な校種、教科、勤務地等の条件を考慮して任用することになりますので、名簿登録をもって必ず採用されることを約束するものではないことにご注意ください。

また、この名簿登録は、臨時的任用職員（いわゆる講師）への登録や任用、来年度の教員採用選考試験の受験や教員としての採用を妨げるものではありません。

研修システム

(1) 初任者研修

京都府では採用後、初任者研修を実施しています。勤務校における研修、京都府総合教育センターでの教科・領域に係る研修、体験活動研修等を通して、実践的指導力、幅広い知見等の育成に努めています。

(2) 京都府総合教育センターにおける研修講座

教員としての資質能力の系統的な伸長と実践的指導力の向上を図ることを目的に、経験に応じた基本研修、より高い専門性を身に付けるための専門研修等、様々な研修講座を実施しています。

(3) 長期派遣研修

上記の研修以外にも、より専門的な知識や理論を修得していただくため、国の研修機関、大学・大学院等への派遣も行っています。

給与及び勤務時間等

(1) 初任給（新卒の場合）

令和3年4月1日現在、小・中・義務教育学校教諭、地域手当5.4%の場合

修士課程修了者	約257,000円
専門職学位課程修了者	
大学卒業者	約236,000円
短期大学卒業者	約211,000円

※このほか、通勤手当、扶養手当、住居手当、部活動手当等が要件に応じて支給されます。

期末・勤勉手当（ボーナス）は、年2回支給されます。

※採用前に職歴等を有する場合は、その内容・期間に応じて増額されます。

(2) 勤務時間等

勤務時間は1日7時間45分（1週38時間45分）です。

週休日は土曜日及び日曜日です。

休暇には、年次休暇20日（採用1年目は15日）、結婚休暇、産前・産後休暇（各8週間）、夏季休暇等があります。

福利厚生等

公立学校の教職員は採用された日から、「公立学校共済組合」の組合員の資格を取得し、医療保険や年金制度、人間ドック等の健康管理・増進事業等様々な厚生サービスを受けることができます。

また、「ホテルルビノ京都堀川」（京都市）等全国の公立学校共済組合の宿泊・保養施設や公立学校共済組合直営病院施設も利用できます。

過去の試験問題の閲覧等

過去5年分（平成29年度試験～令和3年度試験）の筆記試験問題等について、京都府府政情報センターにおいて、閲覧及びコピー（有料）をすることができます。（郵送による取扱いも行っています。）

《京都府府政情報センター》

京都府庁旧本館 1階（京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町）

電話 075-414-4241

利用時間：午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

令和3年度採用選考試験実施結果

	校種・教科等		受験者数	名簿登載者数	倍率	
一般選考	小学校 ・ 特別支援学校小学部		486 名	145 名	3.4 倍	
	中学校 ・ 特別支援学校 中学部	国語	51 名	21 名	2.4 倍	
		社会	127 名	15 名	8.5 倍	
		数学	65 名	22 名	3.0 倍	
		理科	33 名	15 名	2.2 倍	
		音楽	22 名	5 名	4.4 倍	
		美術	22 名	6 名	3.7 倍	
		保健体育	127 名	13 名	9.8 倍	
		技術	5 名	2 名	2.5 倍	
		家庭	5 名	1 名	5.0 倍	
		英語	62 名	20 名	3.1 倍	
		合計	519 名	120 名	4.3 倍	
	高等学校 ・ 特別支援学校 高等部	国語	64 名	21 名	3.0 倍	
		地理歴史・公民	98 名	11 名	8.9 倍	
		数学	83 名	18 名	4.6 倍	
		理科	75 名	12 名	6.3 倍	
		保健体育	133 名	12 名	11.1 倍	
		書道	14 名	2 名	7.0 倍	
		英語	77 名	24 名	3.2 倍	
		家庭	6 名	2 名	3.0 倍	
情報		13 名	2 名	6.5 倍		
農業		13 名	3 名	4.3 倍		
工業		2 名	1 名	2.0 倍		
商業		13 名	1 名	13.0 倍		
合計	591 名	109 名	5.4 倍			
特別支援学校		171 名	55 名	3.1 倍		
養護教諭		82 名	16 名	5.1 倍		
栄養教諭		29 名	5 名	5.8 倍		
スペシャリスト特別選考	中学校	理科	1 名	0 名		
		保健体育	5 名	1 名		
		英語	-	-		
	高等学校	理科	2 名	0 名		
		保健体育	7 名	0 名		
		英語	-	-		
		情報	1 名	0 名		
合計		16 名	1 名	16 倍		
障害者特別選考		一般選考に同じ		9 名	0 名	-
合計		1,903 名	451 名	4.2 倍		

公開セミナー

令和4年度京都府公立学校教員採用選考試験公開セミナー

日 時 令和3年5月8日(土) 13:30

会 場 京都府総合教育センター（京都市伏見区桃山毛利長門西町）

対 象 教員志望者であればどなたでも参加できます。

※詳細・申込については京都府教育委員会教職員人事課のホームページをご覧ください。

情報発信

Facebookで京都府の教育に関する情報を発信



京都府公立学校教員採用

Facebook「HEART」

URL: <http://www.facebook.com/kyotofukyoinsaiyo>

令和4年度京都府公立学校教員採用案内を京都府の施設等で配布及びHPに掲載中

先輩からのメッセージや、求められる京都府の教員像等を掲載しています。



令和4年度京都府公立学校教員採用選考試験の実施について

※新型コロナウイルス感染症対策により試験日程、試験会場及び試験内容等が変更となる場合があります。随時ホームページでお知らせしますので、確認するようにしてください。

講 師 登 録

京都府内の小・中・高・特別支援学校（京都市立を除く。）で講師をしてみませんか。講師登録は随時受け付けていますので、希望される方はぜひ登録してください。

学生ボランティア募集

学校現場において、授業での学習支援やクラブ活動等の支援をしていただける学生ボランティアを募集しています。

教員を目指す方にとっては、実践力を身に付けるチャンスです。ぜひ活動してみませんか。

ホームページ

教員採用選考試験

講師登録の方法

学生ボランティア等については、

<http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoshoku/>

京都府教育委員会 教職員人事課

検索

京都府の教育全般については、

<http://www.kyoto-be.ne.jp/>

京都府教育委員会

検索

お問い合わせ

京都府教育庁管理部教職員人事課

TEL：075-414-5803 FAX：075-414-5801